

7/7 10:06 受

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

		平成23年 7月 7日 (第26報) 発信時刻 9時50分	
経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿		通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-25-4111(代) ()	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。			
原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 - 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (□する, ■しない)	
	想定される原因	■特定 福島第二原子力発電所の影響 □調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 ■無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 □有:	
	気象情報 (確認時刻 9時00分)	・天候 : 晴れ / ・風向 : 方位 東南東 / ※ ・風速 : m/s 1.5 / ※ ・大気安定度 : A (10m)	
	周辺環境への影響	□無 □有: 調査中	
	応急措置	/	

※風速が0.5m/s未満の場合「CALM」(静穏)、この時の風向を「-」と表記する。

1号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (7/7日09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口名)	放出口名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (7/7日09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・ <input checked="" type="checkbox"/> 安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	24.2 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CJWポンプ吐出温度
原子炉水位	5600 mm SHC 広域帯 燃料頂部から 9796 mm
外部電源	受電 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・ <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・ <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・ <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・ <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	4.9 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	→ 冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (7/7日 09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口名)	放出口名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (7/7日 09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 ↘	0.05 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	24.6 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 GUWポンプ吐出温度
原子炉水位 →	6000 mm SHC 広域帯 燃料頂部から → 10196 mm
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 無
余熱除去系の機能維持	正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・未作動
全ての制御棒挿入	挿入・未挿入
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の閉止	閉・開
格納容器の隔離状態	隔離・非隔離
格納容器圧力 ↘	5.7 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項 ↗	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (7/7日 09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (7/7日 09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.02 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	29.5 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 ↗	4100 mm SHC 広域帯 燃料頂部から ↗ 8296 mm
外部電源	受電 <u>有</u> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 <u>有</u> 無
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u>
ECCSの作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u>
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力 ↘	10.10 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項	→ 冷温停止中 サプレッションプール水温度 27 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

4号機

様式8-1(2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (7/7日 09時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成28年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (7/7日 09時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	27.9 °C 給水ノズル温度 RHRHx(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位	4000 mm SHC 燃料頂部から 8196 mm 法域帯
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 無
余熱除去系の機能維持	正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・未作動
全ての制御棒挿入	挿入・未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の閉止	閉・開
格納容器の隔離状態	隔離・非隔離
格納容器圧力	6 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 28 °C RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(8/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(7 月 9 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(7 月 9 時 00 分)			
	目 時 分	目 時 分	目 時 分	目 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(7 月 8 時 30 分)
排気筒モニク	
格納容器排気筒モニク	排気筒名: 1号機 : 2.6 cps, 2号機 : 3.6 cps
補助建屋排気筒モニク	排気筒名: 3号機 : 3.6 cps, 4号機 : 4.9 cps
	Rw/B : 2.2 cps

固定式モニタリング設備地点								
	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	8 時 10 分	1.6 / μSv/h	1.3 / μSv/h	1.7 / μSv/h	1.5 / μSv/h	1.5 / μSv/h	1.4 / μSv/h	1.2 / μSv/h
	8 時 20 分	1.6 / μSv/h	1.3 / μSv/h	1.7 / μSv/h	1.5 / μSv/h	1.5 / μSv/h	1.4 / μSv/h	1.2 / μSv/h
	8 時 30 分	1.6 / μSv/h	1.3 / μSv/h	1.7 / μSv/h	1.5 / μSv/h	1.5 / μSv/h	1.4 / μSv/h	1.2 / μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(7/月 9時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 2.6 cps, 2号機: 3.6 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.6 cps, 4号機: 4.8 cps
	Rw/B: 2.2 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	8時40分	1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.7 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	1.2 μSv/h
	8時50分	1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.8 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	1.2 μSv/h
	9時00分	1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.8 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	1.2 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

7/9 15:17

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年7月7日 (第362報)

発信時刻 14時55分

経済産業大臣、福島県知事、楡葉町長、宮岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏

連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分：電気事業) 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年 8月 14日 21時 58分 16日 0時 00分	
要 発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：	
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・天候 : _____ ・風向 : 方位 _____ ・風速 : m/s _____ ・大気安定度 : _____ (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：	
	応急措置	本日7日14時06分頃、協力企業作業員が1号機原子炉建屋付属棟地下1階にあるM/C HPC Sの現場調査をしていたところ、M/C 1SB-2との連絡しゃ断器から火花が発生していたとの連絡があり、14時30分頃、当社社員が火花を確認しました。 今後、連絡しゃ断器を開放し、原因調査予定です。 これにより、残留熱除去系ポンプBを一時停止致します。	

7/7 19:05 受

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成29年7月7日 (第363報)
 発信時刻 18時35分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
 連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻	平成28年 3月 14日 21時 58分 16日 0時 00分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (□する, ■しない)
	想定される原因	■特定 福島第一原子力発電所の影響 □調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 □無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 □無 □有:
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・天候 : ・風向 : 方位 ・風速 : m/s ・大気安定度 : (10m)
	周辺環境への影響	□無 □有:
	応急措置	第362報続報 1号機M/C HPCS点検のため、17時37分に残留熱除去系ポンプBを停止、17時44分に連絡しゃ断器を開放し、作業を開始しました。

7/ 22:24

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年7月7日 (第364報)
発信時刻 21時55分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻	平成23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: _____
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・天候 : _____ ・風向 : 方位 _____ ・風速 : m/s _____ ・大気安定度 : _____ (10m)
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: _____
	応急措置	第362報続報 1号機M/C HPCS作業終了に伴いM/C 1SB-2との連絡しゃ断器を投入し、20時46分に復電後、21時15分に残留熱除去系ポンプBを起動しました。 ※温度上昇実績 ・原子炉 停止前: 約25℃ (約10℃上昇) 復帰時: 約35℃ ・使用済燃料プール 停止前: 約26℃ (約1℃上昇) 復帰時: 約27℃